

⑤ 研修医の配置

現行制度では初期研修医と大学病院および臨床研修病院との間でマッチングが行われるが、改革案では、都道府県地域医療研修ネットワークが初期研修医の希望を踏まえて研修病院を決定する。

現行制度では、卒業生数に対して過大な募集定員数となっており、各病院の症例数や条件の差などにより、病院間や地域間で医師の偏在を加速させている面がある。そこで改革案では、都道府県地域医療研修ネットワークの定員は卒業生数に一致するように調整配分される。

都道府県地域医療研修ネットワークは、都道府県ごとに医師需給、就労状況を考慮して、初期研修医の適正配置を追求する。したがって、都道府県単位で、大学病院と大学病院以外の研修病院の間で連携して、初期研修医の調整配分を行い、初期研修医の病院間のローテーションを支援する。